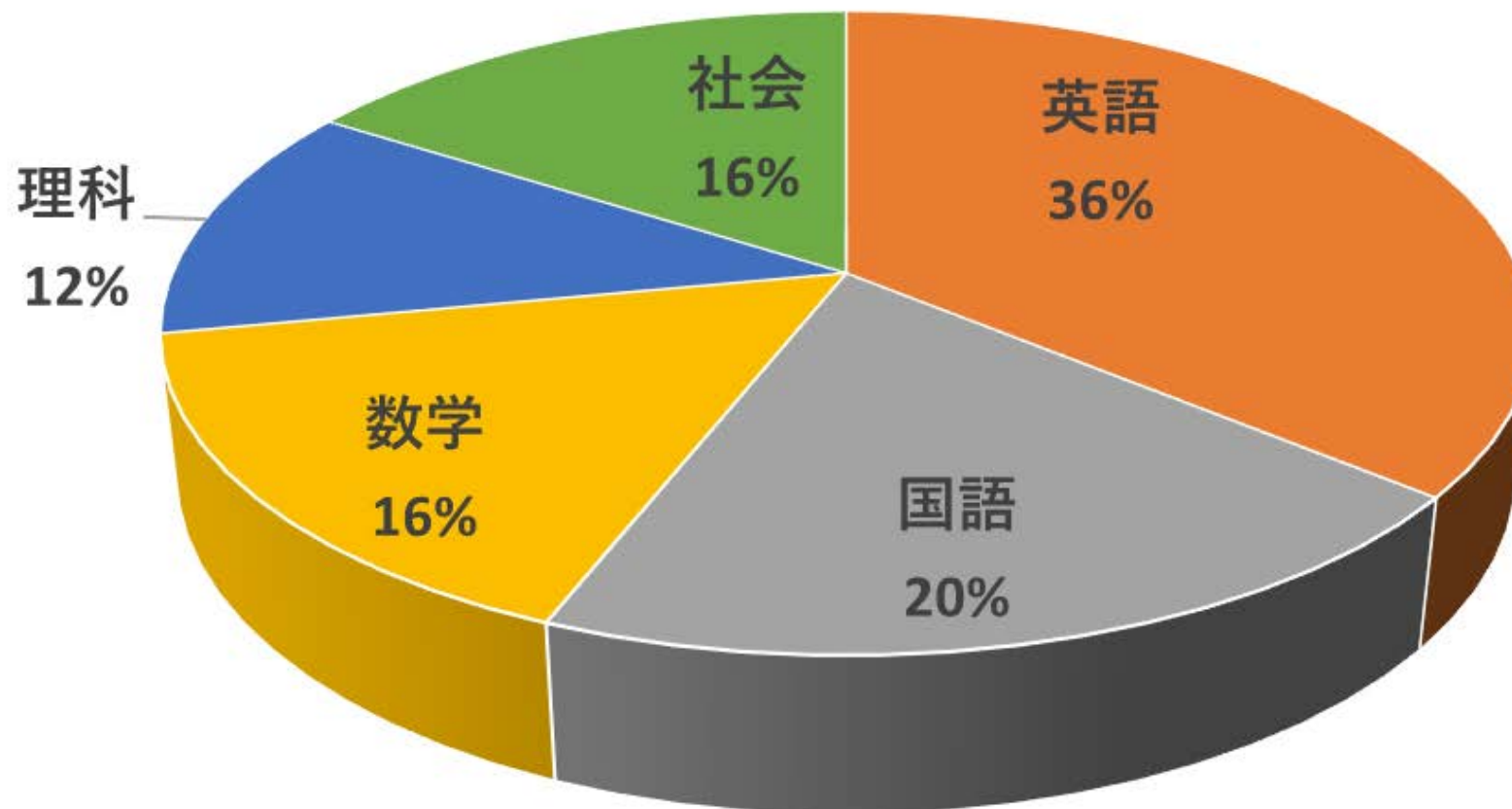


*Seifunankai Gakuen*

SEIFUNANKAI GAKUEN

# 教員間の連携

SGH担当教員 教科別割合(2019年度)



SGH担当教員 計24名(外国人含む)

学年ごと定例会議(時間割内)

➡ 多様な意見を取り入れる

# 目指すグローバルリーダー像

「未来を読み解く力」と「世界に発信する力」を兼ね備えた、地球規模の視野を持って世界のあり得べき未来図を描き、**社会をより良い方向に導いていく者。**

⇒「導く先」が見えていないといけない

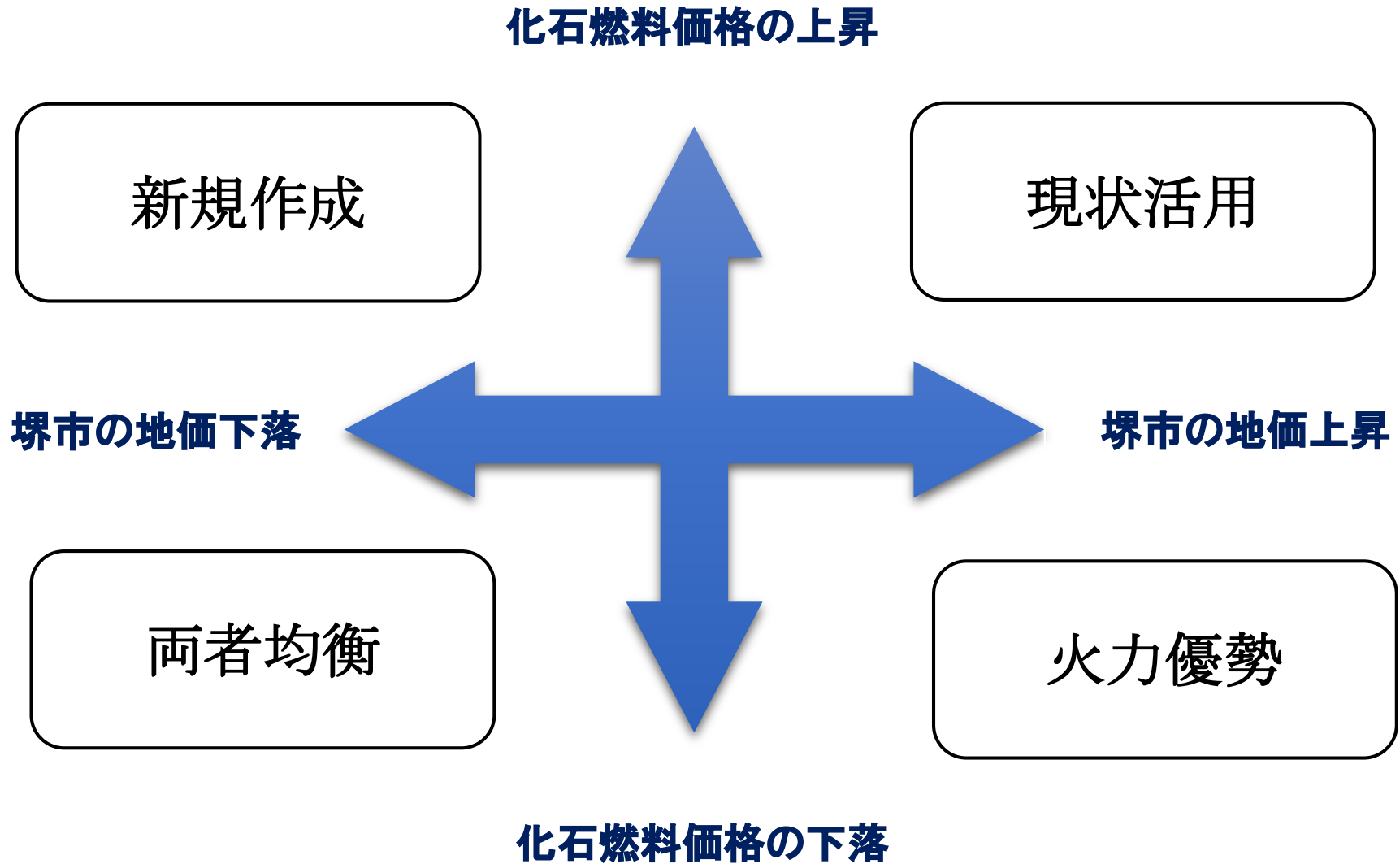
⇒未来を見通す力の養成

⇒**シナリオ・プランニング (SP)**

# シナリオ・プランニング (SP) とは

- ・「〇〇年後の△△」という形で定めたテーマに関する未来を描く手法の1つ。
- ・「テーマ」に大きな影響を与えるが、今後どうなるか不確定な」因子2つを探す。
- ・2つの因子それぞれが＋－のいずれに動くかで、4つの未来のシナリオを描く。
- ・このようにして「起こりうる複数の未来」を論理的に作り上げ、未来の多様なリスクに備えようとするもの。

「2030年度の堺市におけるエネルギーの地産地消 について」  
(生徒作品)



# SPを支えるもの

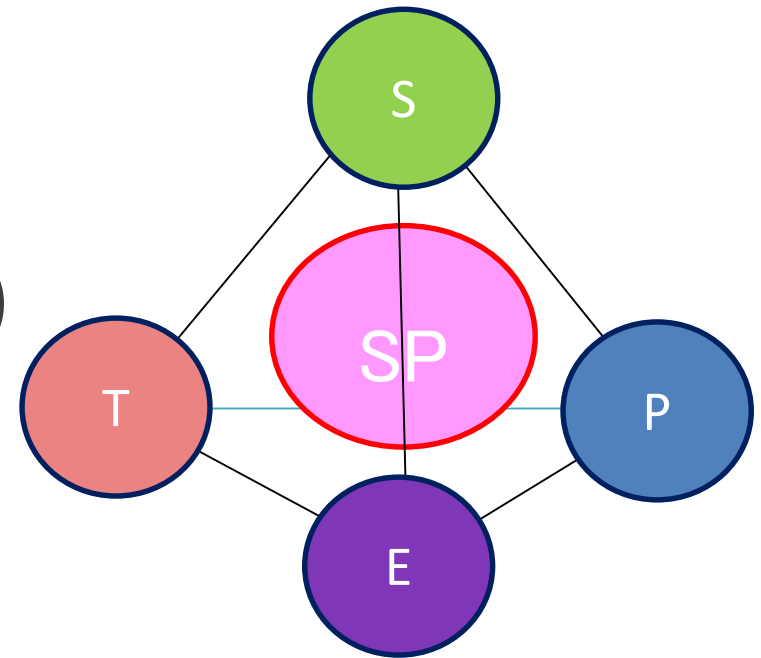
- STEPゼミ

Societal (社会学)

Technological (科学技術)

Economic (経済学)

Political (政治学)



- Global English (GE)

# エネルギーの観点から世界の改革を図る —未来を創造する産官学グローバルネットワーク構想—

## 目指すグローバルリーダー像

「未来を読み解く力」と「世界に発信する力」を兼ね備えた、地球規模の視野を持って世界のあり得べき未来図を描き、社会をより良い方向に導いていく者。

「未来を読み解く力」  
課題発見能力  
情報収集・処理能力  
幅広い視野と深い洞察力

「世界に発信する力」  
コミュニケーション能力 プレゼンテーション能力  
日本語と英語でロジックとレトリックの両方を駆使した会話ができる能力

### 【リーダーとしての素養】

- ・確かな学力
- ・自利利他の精神
- ・日本文化に裏付けられたアイデンティティ

### 【共通学習(PEST)】

「Political」「Economic」  
「Societal」「Technological」

### 【Scenario Planning(シナリオ・プランニング)】

多様な可能性を考え、未来をよい方向に導く

【Global English(グローバル・イングリッシュ)】



## 中学校

### 《教育改革》

- ・主体的な学習習慣
- ・論理的に考える力
- ・聞く力
- ・話す力

海外研修

## 1年次

### 《共通学習》

- ・Political基礎
- ・Economic基礎
- ・Societal基礎
- ・Technological基礎

全員が共通して履修し、2年次以降の学習の土台を作る。

・情報(ITパスポート)

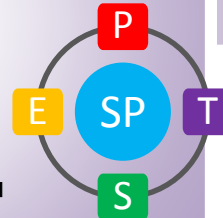
## 2年次

### 《SP(シナリオ・プランニング)》

PEST各ゼミから数名ずつを集めたグループを作り、課題研究を行う。

### 《PESTゼミ》(選択履修)

- ・Political...模擬国連演習
- ・Economic...バーチャルトレード
- ・Societal...フィールドワーク演習
- ・Technological...太陽電池作成



## 3年次

### 《SP》

- ・課題研究深化
- ・日本語と英語による研究発表

- ・研究論文作成
- ・英語による研究論文のサマリー作成

世界に向けて発信！

大学・企業等からのフィードバック

### 成果の普及

- ・研究会の実施
- ・成果をHPで公開
- ・成果報告書の開示
- ・シンポジウムの開催
- ・研究内容のテキスト化
- ・他のSGH研究校との交流

Global English (GE)

TOEFL iBT 100点！

### 海外との連携

- ・姉妹校Brisbane Grammar SchoolとのSKYPE授業
- ・高校、大学との共同研究

### 協力・支援

- ・京都大学 ・大阪大学 ・関西学院大学
- ・産業技術総合研究所 ・JAXA など

Seifunankai Gakuen

SEIFUNANKAI GAKUEN

## SPを支えるもの

- 国際シンポジウム
- 国内外の研修旅行
- フィールドワーク
- ワークショップ
- 外部講師による授業



- 国際シンポジウム

- 1 本校1年生によるゼミ活動の発表
- 2 本校2年生と海外招待校学生による、シナリオ・プランニングの発表(3グループ)
- 3 本校生と海外招待校学生によるパネルディスカッション
- 4 ポスター発表
- 5 海外招待校学生や各校生徒による交流会

海外4カ国から5校(生徒10名、教員5名)招待



# PANEL DISCUSSION

ジェンダーの観点から  
未来のワークライフバランスを考える  
仕事×生活



- オーストラリア海外研修旅行



・春期フィールドワーク(1・2年)

- 1 シンガポール・マレーシアコース
- 2 フィリピンコース
- 3 ベトナムコース
- 4 東京コース

・夏期フィールドワーク(1年)

- 1 政治学(関西学院大学)
- 2 社会学(関西学院大学)
- 3 産業技術総合研究所
- 4 異文化理解(大阪大学)
- 5 滋賀県琵琶湖環境部









# シナリオ・プランニング (SP) のまとめ

- ・SPの完成

  - 協同作業による生徒のグループSP

    - ⇒ 共通部分と個人部分を論文に

    - ⇒ 実社会での活用

- ・教材化と協働SP

  - 「SPワークブック」

  - グローバルネットワーク構想

- ・教職員研修

  - シナリオ・プランニング (SP) を体験

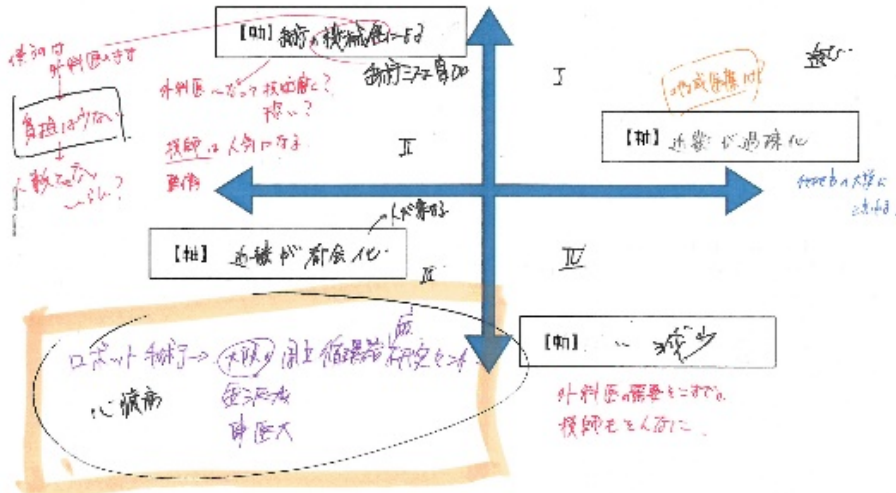


手術の安全性第一。でも、手術の人数を主に削減  
 日毎 遠征部  
 地域医療

**STEP 4 SPマトリクスの2軸を決定**

STEP 3の第一象限で最も原点より遠かった因子を  
 SPマトリクスの2軸として決定せよ。

進捗度チェック① 6/13



**STEP 5 各象限のDF動向チェック**

STEP 2のDFのうちインパクトが大きかったものから順に抜粋し、SPマトリクスの各象限におけるDFの動向をまとめ（進む：↑、退く：↓、維持：-、無関係：×）、その理由を記せ。

DF	第一象限	第二象限	第三象限	第四象限	理由・根拠
a 地域医療 国民医療	↑	維持	維持	↑	高齢化 → 医療の需要は増えるが、 地域医療 → 人材不足で対応が難しくなる。 国民医療 → 国民から取ったら負担。
b 後期高齢者 医療	↑	-	-	↑	

前期の状況が欲しい。  
 参考

DF	第一象限	第二象限	第三象限	第四象限	理由・根拠
c 附属病院のレベル	↓	↑	↑	↓	附属病院のレベルを上げる。 地域医療の充実を促す。 手術の削減を促す。
d 播磨人口の減少	↑	↓	↓	↑	人口減少による医療の需要の減少。 手術の削減を促す。 地域医療の充実を促す。
e 地域医療の充実	↑	↓	↓	↑	
f					
g					
h					
i					

### STEP 6 各象限のシナリオイメージを作成

進捗度チェック 6/23

各象限のシナリオのイメージを作成し、ふさわしいシナリオタイトルをつけよ。

【I】 地域医療の活性化

#### 【シナリオタイトル (第一象限)】

## 連携がはばり。

【特徴】  
口外連携の活用  
都市化したモノの、心臓肺腎臓の繋がりが弱くなる。他の病院には機械の導入はあらず、外科医の負担も増大していき、  
都市圏の病院に補助的に行き、他の設備(手術室等)や、地域医療を、市中病院と連携して行く。

#### 【シナリオタイトル (第二象限)】

## 地域大事に!

【特徴】  
地域医療の活性化  
地域医療の活性化  
都市圏の病院に補助的に行き、他の設備(手術室等)や、地域医療を、市中病院と連携して行く。  
都市圏の病院に補助的に行き、他の設備(手術室等)や、地域医療を、市中病院と連携して行く。

【II】 高度が過疎化

【III】 高度化

#### 【シナリオタイトル (第三象限)】

## 医療ロボ現子!

【特徴】  
高度化によるロボットの活用  
都市化したモノの、心臓肺腎臓の繋がりが弱くなる。他の病院には機械の導入はあらず、外科医の負担も増大していき、  
都市圏の病院に補助的に行き、他の設備(手術室等)や、地域医療を、市中病院と連携して行く。

#### 【シナリオタイトル (第四象限)】

## 附属病院最強説

【特徴】  
都市圏の病院に補助的に行き、他の設備(手術室等)や、地域医療を、市中病院と連携して行く。  
都市圏の病院に補助的に行き、他の設備(手術室等)や、地域医療を、市中病院と連携して行く。

【IV】 減少

### STEP 7 シナリオ作成

特定の象限を選んで、そのシナリオについてフローチャート形式でマインドマップを作成せよ。下図の円には2軸を入れること。

選んだ象限: I  
シナリオタイトル: 地域大事に!



グローバル生を含む生徒の取り組み

# トビタテ！留学JAPAN

第1期          3名

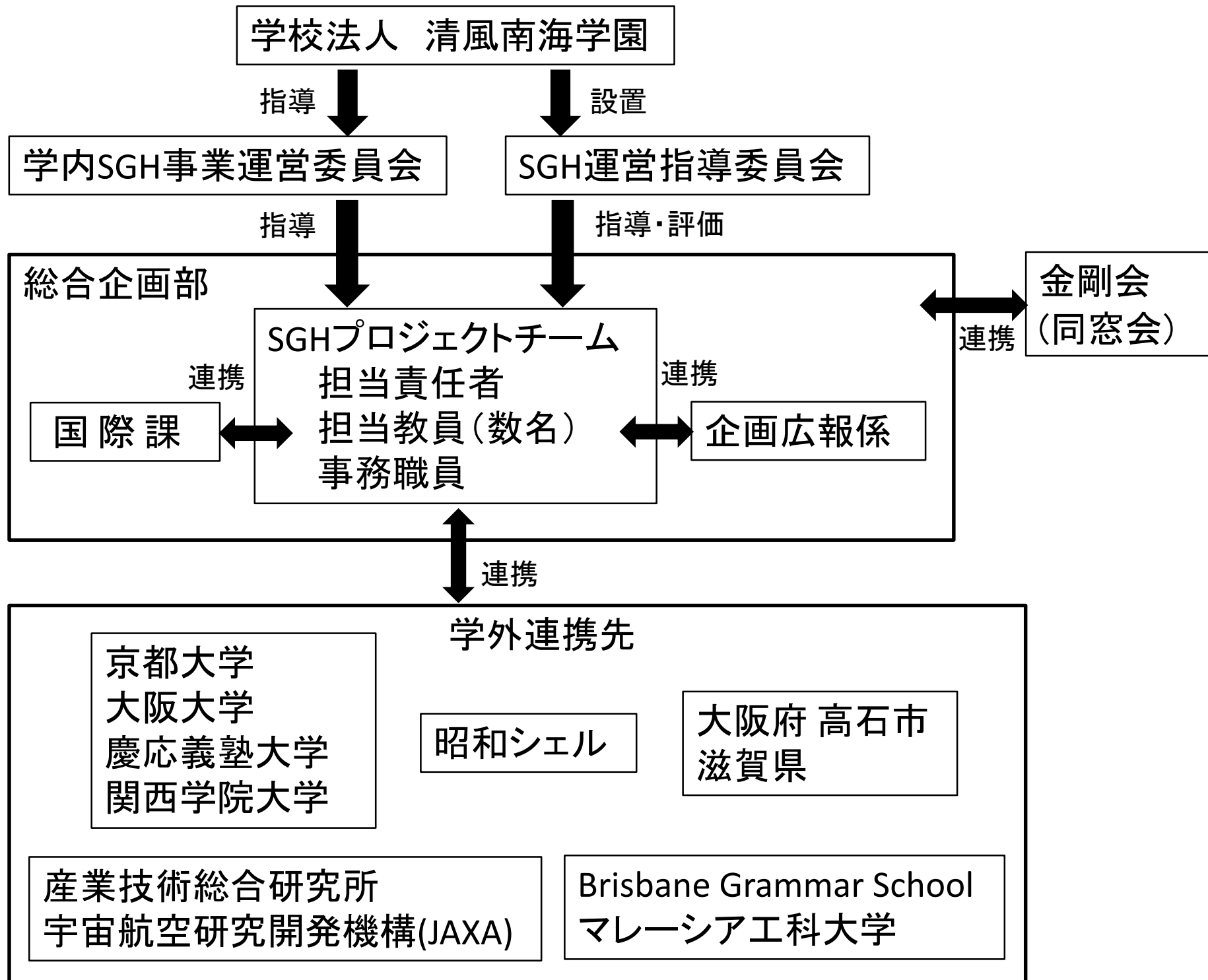
第2期          13名

第3期          10名

第4期          10名

## グローバル生を含む生徒の取り組み

- ・第18回日経ストックリーグ  
敢闘賞，入選（各1チーム）
- ・第9回観光甲子園  
金賞，一般審査員賞（各1チーム）
- ・キャリア甲子園2017  
準決勝進出（5チーム）
- ・第5回高校生ビジネスプラン・グランプリ  
ベスト100入選（1チーム）
- ・2017 EDTM ポスター発表参加（3チーム）



# 成果の普及

- ・国際シンポジウムで、外国人学生・国内他校生とSPを協働実施
- ・卒業論文集・DVDを作成し全国のSGH校・アソシエイト校に配布
- ・文化芸術の日（文化祭）でSGHの活動報告、フィールドワーク先（フィリピン）の支援事業（募金活動）を実施
- ・本校のHPにてSGHのページを掲載し、活動報告を実施

# 事業の継続

- ・WWLプロジェクトにおいて、関西学院・関西学院大学（拠点校は関西学院高等部）の連携校となる
- ・次年度からは授業時間外に週2時間の活動を行い、内部進学生だけでなく、高校入学生からも募集を行う
- ・国際シンポジウムやフィールドワーク活動も継続して行う